**２０２０年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内（No.1540）

**「債権管理・回収基礎研修」**

～ 新任の融資担当者等のための貸出債権管理・回収知識を身に付ける講座

* **融資取引先等に対する貸出債権の日常管理、延滞対応、倒産発生時の各種対応等にかかる基礎的な法務知識を身に付けたい方。**
* **信連等の融資・審査部門およびＪＡ等の指導部門の新任担当者の方のご受講をお奨めします。**

**本研修につきましては、足下のコロナ禍の状況等を踏まえ、受講者が品川研修センターへ参集する必要のないオンライン研修にて実施いたします。**

○ 日程：（３日間）

2020年10月21日（水）9:30 ～23日（金）16:00

○ 受講方法

・ウェブ会議システム（「Webex」）を通じた受講

　 ○ 留意事項

・研修期間中は、農林中央金庫が配付したiPad端末の確保等、ウェブ会議システム（「Webex」）に接続できる環境をご準備いただきますようお願いいたします。

　・ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、受講に際し不具合（回線トラブル・操作トラブル等）が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。



* 研修のねらい（こんな時）

信連等の融資担当者が延滞貸出金の管理・回収や倒産案件の適切な処理を行っていくためには、金融法務に関する基本的な知識を身に付けるとともに、日頃から、債権管理・回収の実務知識を理解しておくことが必要です。

本研修では、融資取引先等に対する貸出債権の日常管理、延滞処理や倒産発生時の初動処理、差押え、法的倒産手続等にかかる法務知識をじっくり学んでいただきます。

また、受講者アンケート等でご要望のあった実際の回収現場での取組事例等について、系統債権管理回収機構の方からお話しいただくこととしています。

* 想定する受講対象者

信連等の融資・審査部門およびＪＡ等の指導部門の新任担当者の方

* 考え方（研修の骨格）

まず初めに、①債権管理・回収の基本を概観いただいたうえ、融資管理の基本の一つである②相続時の貸出金管理を説明します。次に、③延滞案件の管理手法と相殺・抵当権実行、差押えの基本、④消滅時効と時効の管理、⑤法的倒産手続全般等について、適宜事例検討を交えながら、基礎的な法務知識を中心に学んでいただきます。

　研修最終日の午後には、系統債権管理回収機構の方から、サービサー業務の概要ならびに実際の回収現場での注意点や事例等をお話しいただきます。

* 関係者の声

（昨年アンケートから）

* 基礎的な法律知識から始まり、3日間で実務での対応手順を理解することができ、とても有意義でした。2020年4月からの法改正についても触れられていて、今後にも役立つものと感じました。
* 講師の方々の過去の経験をふまえた説明があり、興味をそそられるとともに、理解度が深まった。
* 実務で債権管理を行ったことがなかったため少し不安でしたが、問題や実際の条文などを見つつ図を用いてわかりやすく解説してくださったため、理解が深まりました。

（太田家講師から）

　この研修では、貸出金の管理・回収に関わる金融法務の基本知識を学んでいただきます。

　借入先や連帯保証人あるいは担保提供者の方が亡くなられたときに、貸出金等はどのように相続されるのか。その場合、担保等の管理とどのように関係するのか。

　また、相殺、抵当権実行、消滅時効の管理その他につき、なるべく図示や事例を使いながら、進めたいと思います。

* 研修講師紹介

太田家　芳博 （おおたけ　よしひろ）

＜略歴＞　農林中央金庫勤務を経て、当社勤務（現在は退職）。農林中金では長年にわたり金融法務部門を担当。現在は、当社主催の本研修の他、「融資法務基本研修」等を担当するとともに、多くの県域で研修講師として活躍中。

幡野　博　（はたの　ひろし）

＜略歴＞　㈱整理回収機構勤務を経て、現在、系統債権管理回収機構㈱業務部勤務。

　　　　　全国ＪＡ・ＪＦからの不良債権買取りや債権回収に関する相談業務等に従事。

* 研修プログラム（予定）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | セッション名 | 内容 | 講師 |
| 【１日目】 | | | |
| 9：30  　12  13  18 | （9:00から接続対応） |  |  |
| ＜開講＞  〇債権管理・回収の基本 | ・債権回収手法の概観  ・約定書の主な特約内容 | ・太田家講師 |
| 〇貸出金の管理（相続）  （17:00終了） | ・法定相続人と法定相続分  ・代襲相続、相続放棄  ・融資実務での対応　等 |
|  |  |  |
| 【２日目】 | | | |
| 9：30  12  13  18 | （つづき）  ○延滞案件の管理  ○相殺、抵当権実行、差押え | （検討問題）  ・初動処理　等  ・相殺とは  ・担保不動産競売　等 | ・太田家講師 |
| （つづき）  ○消滅時効の管理  ○法的倒産手続  （17:00終了） | ・差押手続　等  ・消滅時効と時効管理　等  （検討問題）  ・倒産形態の分類 |
| － |  |  |
| 【３日目】 | | | |
| 9：30  12  13  16 | （つづき）  ○取引先の変動  ○振り返り | ・破産、民事再生、会社更生  　の各手続  ・合併等  ・まとめ、総合質疑 | ・太田家講師 |
| ○サービサー業務の概要  〇延滞先管理  （16:00解散） | ・サービサー利用のメリット・デメリット  ・延滞先管理の注意点 | ・系統債権管理回収機構㈱  （アンケート記入） |
|  |  |  |

○募集人員

　　　定員　４０名

* 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。
* 正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となります。
* 参加費用（予定）（消費税込）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 金額 | 備考 |
| 受講料 | ４２，７９０円 | 教材費を含みます。 |
| 宿泊代 | ― |  |
| 食事代 | ― |  |
| 合計 | ４２，７９０円 |  |

* 受講端末

　　基本的には農林中央金庫が配付したiPad端末（「Webex」）から受講してください。配付されたiPad端末に空きがない、または所属団体に端末が配付されていない等の場合は、インターネットに接続できる自組織等のデバイスから研修受講することも可能（通信については受講者側の環境を利用）です。

　　受講端末のご調整が困難な方につきましては、弊社から受講セット（タブレット＋モバイルルーター）を有償でご案内することも可能です。個別のご案内となりますので、必要な方は弊社照会先にご連絡のうえ、貸与条件等をご確認ください。

* 申込みの方法

**９月１８日（金）まで**に以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店 | N-Styleより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

* その他留意事項

受講決定通知は、従来、郵送していましたが、今後はメールで送付させていただきます。

　以上

【本件にかかる照会先】

株式会社　農林中金アカデミー　研修運営部　町田・伊藤・安達

（電話　０３－３２１７－３４２５）